

令和5年度 筑豊地区中学校総合体育大会 テニス大会 要項

主 催 筑豊地区中学校体育連盟
筑豊地区各市町村教育委員会
主 管 田川地区中学校体育連盟

- 期 日** 令和5年7月15日（土）
※予備日 16日（日）
開 場 8時00分
(敷地開場)
選手受付 8時15分
監督会議 8時30分
開 会 式 9時00分
競技開始 9時30分
- 会 場** 北九州市立桃園庭球場（北九州市八幡東区桃園三丁目1番7号）TEL：093-671-3503
- 参加資格** （1）筑豊地区中学校総合体育大会開催基準及び『特別規定』による。
（2）中学校における引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員（部活動指導員含む）とする。ただし、教育職員（部活動指導員含む）以外のコーチは、学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。
- 参加制限** （1）団体戦・個人戦ともにフリーエントリーとする。但し、個人戦においてシングルスとダブルスに重複して出場することはできない。団体戦の登録メンバーと、個人戦ダブルスのペアは同一中学校の生徒とする。
（2）地区大会に参加しない選手は、上位大会に出場することはできない。
- 表 彰** 団体は3位まで、個人は1位のみ賞状を授与する。
- 県大会出場資格** 各種目1位は、7月27日木曜日：団体戦、28日金曜日：団体戦・個人戦、29日土曜日：個人戦（福岡県営春日公園テニス競技場）にて行われる県総合体育大会の出場資格を得る。
なお、県大会出場資格を得たチーム及び個人は県大会に参加する義務を負う。
- 申し込み** 6月23日までに、以下の方法で、筑豊地区テニス専門部長宛に提出する。
申込先：山本治徳 川崎中学校 yamamoto07k@yahoo.co.jp
※申込ファイル（参加予定校に事前に送信）をメールで送信するものとする。なお、大会当日に、申込ファイル中の校長印を捺印した文書を大会本部に提出することとする。

8. 各地区専門部長

地区	氏名	学校名	学校住所	TEL	FAX	専門部長
田川	山本治徳	川崎	〒827-0003 田川郡川崎町川崎 3670	0947-73-2013	0947-73-2008	○
遠中	戸田英樹	水巻	〒807-0023 遠賀郡水巻町中央 17 番 1 号	093-201-0657	093-201-5621	
嘉飯	菅原隆信	幸袋	〒820-0065 飯塚市中 730 番地 1	0948-22-2924	0948-22-2954	
直鞍	奥恒政	直方二	〒822-0002 直方市大字頓野 4082	0949-26-0657	0949-26-0659	

9. 競技方法

- (1) 団体戦・個人戦シングルス・個人戦ダブルスを行う。
- (2) 全試合 1 セットマッチ (6 ゲームズオール後タイブレイク) を原則とするが、天候等の事情によって短縮措置をとる場合がある。
- (3) 個人戦：トーナメント方式
団体戦：出場校数が決定した後、トーナメント方式かリーグ戦方式かを専門委員会で判断する。
- (4) 団体戦は、3 シングルスと 2 ダブルスの対抗戦とする。同一対戦中は、同一選手がシングルスとダブルスの両方に出場することはできない。チーム編成は、監督 1 名、(コーチ 1 名) 選手 7 ~ 10 名とする。試合順は、D 2 → D 1 → S 3 → S 2 → S 1 とする。
※個人戦におけるベンチコーチは認めない。
- (5) 審判は敗者による S C U (ソロチェアアンパイア) とする。1 R は大会本部で協議の上、個別に依頼する。なお、状況により S C U を置かない場合がある。S C U の方法は別紙申し合わせ事項に記載してある。
- (6) 熱中症対策として特別ヒートルールを採用する。

- ## 10. 競技規則
- (1) 令和 5 年度 (公財) 日本テニス協会競技規則、及び本大会実施規則、申し合わせ事項を適用する。
 - (2) 服装・ゼッケン・その他は下記の大会申し合わせ事項に準ずる。
 - (3) 団体戦のオーダーは、試合前までに本部に提出する。
 - (4) 団体戦の場合、監督・コーチは試合前の挨拶に立ち会うこと。団体戦のみ、団体戦登録選手、監督及びコーチのいずれかはベンチコーチとして、各コートに 1 名のみ入ることができる。個人戦のベンチコーチは認めない。それ以外の外部からのコーチングは一切禁止する。通信機器のコート内持ち込みは禁止する。

11. 申し合わせ事項

- (1) 筑豊地区最高の中学生の大会であることを認識し、校長の責任の下に大会参加生徒のマナーについては、指導の徹底を図る。マナーチェックを競技開始前までに実施する。
- (2) 各中学校の監督は、監督会議に出席すること。
- (3) 選手申込に記載された出場選手の個人情報については、本大会の運営及び新聞報道への発表などの目的以外には使用しない。

(4) 監督は、本大会要項・申し合わせ事項・感染拡大防止に関する申し合わせ事項について関係するすべての生徒及び保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。

(5) 本大会は、北九州市との合同開催となる。

(6) 開会式について

①開・閉会式は熱中症予防の観点から簡素化して行う。状況により開始式も行わない場合がある。

②開会式（1日目）は、個人戦に出場する選手のみ参加する。

③開会式の際、選手は必ずゼッケンのついたテニスウェアを着用のこと。

（競技役員の指示に従い、整列すること。）

(7) 服装・道具は、以下の通りとする。

製造業者ロゴについては下記指定のサイズ以下を可とする。コマーシャルロゴは認めない。但し、学校名をシャツの片袖（19.5平方cm以下）に刺繍することは認める。

【使用球】 ダンロップ オーストラリアンオープン

【シャツ】

○ アンダーシャツ及びスパッツの着用を単色であれば認める。また競技中、シャツの裾を外へ出したり袖をまくることはしない。

○ シャツは、男女とも半袖のゲームシャツとする。女子のワンピースはウエストより上部をシャツ、下部をスカートとみなし、袖なしでも可とする。ただし、肩や背中が大きくカットされているものは不可とする。

○ 背中にゼッケンを付けること。直接ウェアに学校名・個人名等を記したものは着用できない。

○ 製造業者ロゴ(文字なしのロゴの場合、77.5平方cm以下のものを各袖または脇の縫い目に可。)

男子：前身頃または襟に39平方cm以下2つ、または前身頃と襟に39平方cm以下1つの場合は、後見頃に26平方cm以下1つ。袖には、39平方cm以下2つ。

女子：前身頃または襟に13平方cm以下2つ、または26平方cm以下1つ。袖には、26平方cm以下1つ。

【パンツ・スカート】

○ 製造業者ロゴ

男子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下を前に1つ、後ろに1つ。

女子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下を前に1つ。

【コンプレッションショーツ（ひざ丈）】

○ 製造業者ロゴ

男子：13平方cm以下2つ、または26平方cm以下1つ。 女子：13平方cm以下1つ。

【ソックス・シューズ】

○ ソックスはくるぶしより上で膝より下のものとする。

○ 製造業者ロゴ

男子：制限なし。 女子：13平方cm以下について、数の制限なし。

【帽子】

- 製造業者ロゴ

男子：26 平方 cm 以下 1 つ。 女子：19.5 平方 cm 以下 1 つ。

【リストバンド】

- 製造業者ロゴ

男子：26 平方 cm 以下 1 つ。 女子：19.5 平方 cm 以下 1 つ。

【バッグ】

- 製造業者ロゴ・・・大きさと数に制限はない。

【ラケット】

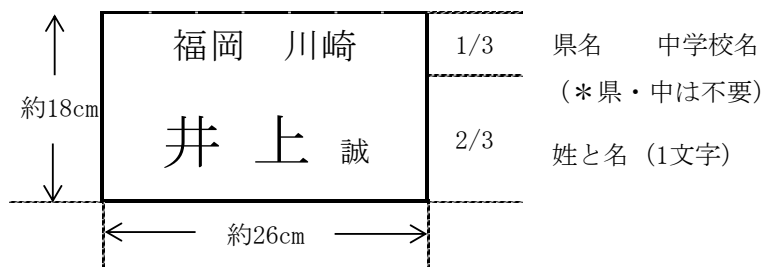
- ステンシルマークは不可。
- 製造業者ロゴ
フレーム部分について、大きさ、数に制限はない。

【ゼッケン】

- 背中ゼッケンの表記については、届け出たとおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」を使用し、独自の『ひらがな』、『カタカナ』、『ローマ字』などは使用しないこと
- 背中のゼッケンは、B5 版大横<白地>（縦約 18 cm×横約 26 cm）の大きさのものに県名・校名と姓を書き、県名には「県」、校名には中学校の「中」の文字はつけないものとする。脱着に都合のよいようにホック（スナップ）等で留めることは許可する。
- 背中のゼッケンをシャツそのものへプリントすることは認めない。
- ゼッケンは、シャツとは別の布で作られたもので、縫いつけられたものとする。脱着に都合のよいようにホック（スナップ）等で留めることは許可する。
- 背中のゼッケンの文字の位置は、下図例 1 のとおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名の 1 文字を付け加えること。
- 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合、または同名の学校がある場合、学校名をわかりやすくするために、下図例 1、例 2 のように学校所在地を付記してもよい。

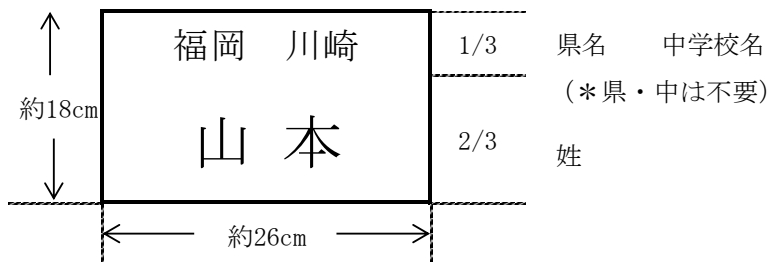
《 例 1 》

福岡県 川崎中学校
井上 誠 選手



《 例 2 》

福岡県 川崎中学校
山本 選手



【その他】

- サングラスは原則として禁止する。医師の判断がある（診断書等を提示すること）場合は、本部で協議のうえ許可する場合もある。
- 団体戦における監督・コーチの服装は、襟付きスポーツウェア・テニスシューズを着用すること。

(8) 試合の進行について

① 審判の方法：ソロチェアアンパイア（SCU）について

JTA公認のルールブックにおけるSCUより、本大会でのSCUは簡易化されている。
本大会でのSCUの役割は、以下のとおりとする。

- 判定（ジャッジ）は行わず、試合の進行と記録及び結果を確認し、本部に報告する。基本的に、判定は選手同士の「セルフジャッジ」で進めていく。SCUがそのプレーヤー・チームの判定が明らかに間違っていると判断した場合、直ちにオーバールール（判定の訂正）をする。
- 試合の進行とは、試合開始・終了・ポイントのコールを行うことである。
 - * 監督は、出場選手に「セルフジャッジ」及び「SCU」の方法を指導しておくこと。

（SCUのコール例と審判記録記入例を別紙配布）

② 試合の進め方

【試合前】

- 「オーダー・オブ・プレイ」を本部に掲示する。選手は自分の番号が何番目のどこであるのかを必ず確認すること。前の人の試合が終わったらすぐ試合に入れるよう、若い（小さい）番号のチーム・選手はあらかじめ本部にボールを取りにいくこと。

【試合中】

- 団体戦のみファーストゲーム後レストを取ることができる。
- 試合前の練習はサーブ4本とする。
- 1ゲーム終了後のコートチェンジの際はレストをとらないこと。

【試合後】

- 試合終了後、勝者とSCUは共に本部に行き、両方の選手のサインが入った「スコアシート」を提出する。敗者は、そのまま試合をしたコートに残り、次の試合のSCUを行う。

(9) その他

- 監督は、本大会要項および申し合わせ事項・感染拡大防止に関する申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用の注意やマナー等について、その関係する生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。
- 受付は、選手本人が行う。
- 特別ヒートルールについて
 - ・大会本部が計測する気温を参考に、35℃以上を超えた場合に適用する。適用する場合は大会本部からアナウンスを行う。
 - ・ゲームカウント5-5時に、ベンチでの5分間の休憩を与える。その際、物資の提供は認めるが、選手がコートを離れたり、コート外からのアドバイスや関係者がコートに入ることは禁じる。団体戦の場合も、選手とベンチコーチとの接触を禁じる。

- ・日本テニス協会が定めるヒートルールとは異なる。
- 団体戦・個人戦においては拍手のみの応援となる。鳴り物等による応援は禁止する。
- 会場からのお願い
 - ・庭球場周辺でのボールを使った練習は一切できません。
 - ・貴重品の管理は、各学校でお願いします。
 - ・ゴミは各学校で必ず持ち帰って下さい。
 - ・テントや日よけ等のひもを木に直接結ばないで下さい。また、芝生の上にはテントなどを張らないで下さい。

12. 組み合わせ

7月10日（月）以降に、出場申込がある中学校にメールにて通知する。

13. その他

- (1) AEDは、管理棟に設置している。
- (2) 7月14日（金）17：00から、筑豊地区と北九州地区の専門部長で会場準備を行う。
- (3) 北九州地区との合同開催として実施とする。